

名古屋大学教養教育院&高等教育研究センター 共催セミナー

アカデミック・ライティング教育の 新しい取り組み

—若手研究者の教育に哲学はどのように貢献できるか—

ライ・ウェイ・リン 氏

北海道大学博士研究員

講演概要

2009年4月以来、北海道大学はアカデミック・ライティング教育の新しい取り組みを展開している。この取り組みは、英語などの語学的な能力だけでなく、論理的な思考を重視した作文能力の向上を目指しているという点に特徴がある。11月から試行を開始したアカデミック・ライティング・ラボにおいては、論理的思考をアカデミック・ライティングのスキルとして教える通常授業の開講を準備している。現在、同様の内容をもつ授業は大学院共通科目として、主に哲学教員が担当している。授業において学生は単なる文法的な正しさだけでなく、論理的な議論をどのように組み立てるかを学んでいる。本セミナーでは、学生に論理的思考を教えることによって、アカデミック・ライティングの力がどのように向上するのか、ライティング教育において、哲学がどのような役割を果たしうるのかを説明する。

日時：2010年2月26日（金）

16時00分～18時00分

場所：名古屋大学 東山キャンパス
文系総合館7階オープンホール

お問い合わせ：

久保田 祐歌（内線5386）

info@cshe.nagoya-u.ac.jp

本セミナーは英語で行います。通訳はありません。

本セミナーは、名古屋大学国際化拠点整備事業の一環として実施するものです。